

令和８年大槌町林野火災復旧・復興推進本部（第２回）及び
令和７年大船渡市林野火災復旧・復興推進本部（第９回）合同会議

日時：令和８年９月１５日（火）１６時３０分～

場所：県庁３階 第一応接室

次 第

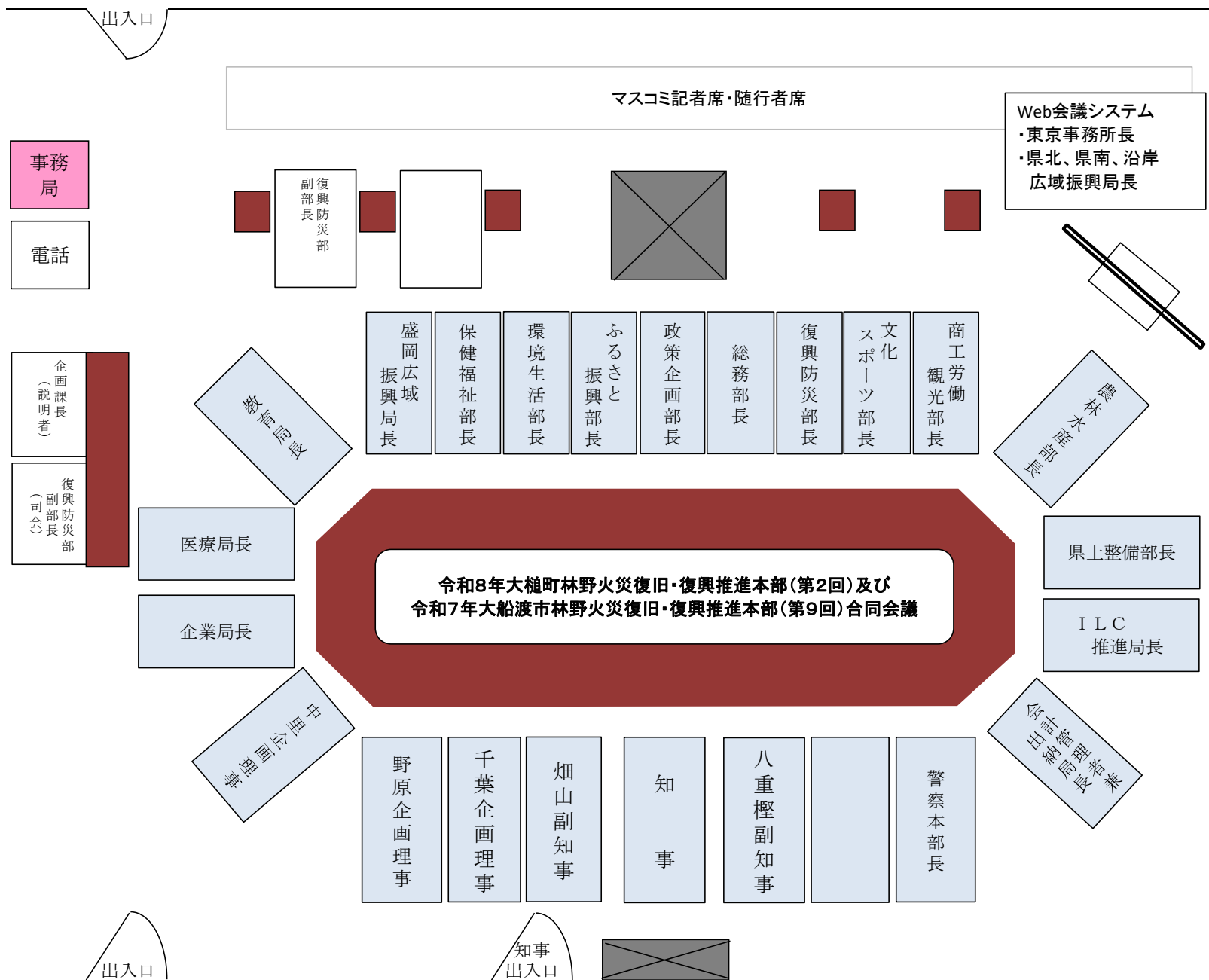
１ 開会

２ 令和８年大槌町林野火災発生に伴う被害状況及び復旧・復興に向けた対応状況等について 資料１－１、１－２

３ 令和７年大船渡市林野火災からの復旧・復興に向けた対応状況等について 資料２

４ その他

５ 閉会



大槌町林野火災発生に伴う被害状況

令和 8 年 9 月 15 日現在

1 延焼範囲（調査中）

約 1,633ha（5 月 29 日 鎮火）

2 人的被害（調査中）

負傷者 2 名

3 家屋被害（調査中）

8 棟（うち全焼 8 棟）
（住家 1 棟、非住家 7 棟）

（地域別の被害棟数）

（単位：棟）

地域	住家			住家以外			合計
	全焼	全焼 以外	小計	全焼	全焼 以外	小計	
小槌	1	0	1	6	0	6	7
吉里吉里	0	0	0	1	0	1	1
合計	1	0	1	7	0	7	8

4 産業等被害

（1）農林水産業関係（令和 8 年 8 月 25 日現在）＜農林水産部調べ＞

（単位：千円）

区分	被害の内容	被害額
農業 関係	・ 農作物（水稻苗）焼損 水稻苗箱 120 箱分	106
	・ 施設被害（ビニールハウス、牛舎） 4 棟	258
	・ 農業・畜産用機械焼損 7 件	3,470
	・ その他（水稻苗箱、除草シート、電気柵）焼損 4 件	52
	小計	3,886
林業 関係	・ 施設被害（作業小屋、筋山公園内の東屋等） 3 棟	1,500
	・ 木材（製材端材）焼損 66t	300
	・ 森林被害※	調査中
	・ 林地荒廃 2 箇所	110,707
	小計	112,507
合計		116,393

※第 1 回大槌町林地再生対策協議会（6/15 開催）で報告された森林被害面積（1,708ha）については、概算値であり、今後の詳細調査により変動する見込み

（2）商工・観光業関係（令和 8 年 7 月 1 日現在）＜商工労働観光部調べ＞

（単位：千円）

区分	被害の内容	被害額
商工・ 観光業 関係	・ 事業用施設 （建物の焼失又は損傷） 2 事業者	27,596
	・ 事業用設備等 （設備、備品、事業用器物の焼失又は損傷） 2 事業者	
	・ 商品等 （在庫、資材の焼失又は損害） 2 事業者	
	・ 宿泊、飲食業における予約のキャンセル等 22 事業者	
	・ その他 1 事業者	

※上記には、避難指示期間中の売上減少等の影響を受けた事業者・被害額は含めていない

計 143,989 千円

令和 8 年大槌町林野火災の復旧・復興に向けた対応状況等

1 くらしの再建

※下線部は前回会議からの変更点

No	課題	対応状況	今後の対応	備考	担当部局
1	被災者の生活再建	○災害ケースマネジメント 家屋の被害認定調査結果等のデータを被災者台帳システム（県・市町村が共同運用）へ入力し、罹災証明書の発行をはじめとする各種被災者支援への積極的な活用を大槌町に依頼 必要に応じ、社会福祉協議会やNPO法人などの支援団体と情報を共有することができるよう、被災者に対し個人情報提供の同意確認を進めるよう促す通知を发出 ○災害ボランティア 4月 27 日から大槌町社会福祉協議会において災害ボランティアセンターを開設。同日から災害ボランティア（個人・団体）の事前登録受付を開始 <u>焼損した小屋の撤去作業を 8 月 27 日に実施（ボランティア 16 名）</u> ○義援金の受付・配分 5 月 7 日から 8 月 31 日まで、日本赤十字社岩手県支部及び岩手県共同募金会で義援金を募集 <u>受付額：101,425,909 円（7 月 31 日時点）</u>	○大槌町と連携し、被災者の生活再建に向けて災害ケースマネジメントによるきめ細かな支援を継続的に実施 ○大槌町災害ボランティアセンターがニーズ調査等を実施し、必要性が認められた場合に活動 ○県義援金配分委員会において配分基準等の協議を実施後、<u>受け付けた義援金の全額を大槌町へ送金</u>	【令和 8 年度第 2 号補正予算・災害救助費（42 百万円）】	復興防災部 保健福祉部

1 くらしの再建

No	課題	対応状況	今後の対応	備考	担当部局
2	住宅再建支援	<u>○全壊世帯の住まいの確保</u> <u>大槌町公営住宅へ入居済（1世帯）</u> ○被災者生活再建支援金支給補助 【支給額】 住宅の被害や再建方法に応じて最大 300 万円	○大槌町と連携し、支援金の早期支給等、被災者の生活再建を支援	【令和 8 年度第 2 号補正予算・被災者生活再建支援金支給補助（3 百万円）】 【令和 8 年度第 2 号補正予算・災害援護資金貸付金（4 百万円）】	復興防災部
3	災害廃棄物の早期処理に向けた支援	○災害廃棄物の処理支援 <u>大槌町と岩手県産業資源循環協会との災害廃棄物処理委託契約に基づき、8 月 3 日から災害廃棄物の処理業務を開始</u>	○大槌町と撤去作業の進捗状況等に関し情報共有を図りながら必要に応じて技術的支援を実施		環境生活部
4	児童生徒等のこころのケア	○児童生徒等のこころのケアについて 沿岸南部教育事務所等に配置しているカウンセラーが、学校等を定期的に訪問し、被災地域の児童生徒の心のサポートや教員研修等を行うなど、被災地域の学校への支援を実施中	○被災地域の児童生徒に対しては、中長期的なサポートが必要であることから、引き続き、児童生徒等の状況を注視し、必要な支援を実施		教育委員会

2 なりわいの再生

No	課題	対応状況	今後の対応	備考	担当部局
1	農林事業者等への支援	<u>○農業施設等の早期復旧</u> 農業施設・機械等の復旧に活用可能な、県単独事業の活用について、被災事業者に対して要望調査を実施中 <u>○被災木の利活用</u> 需要喚起に向けた普及啓発及び情報発信を実施 ・ 7月16日～28日：木材魅力発信拠点モクシオン 展示（東京都新宿区） ・ 7月24日：林野火災・被災木利用セミナー in MOCTION（東京都新宿区）	<u>○大槌町と連携して被災農業者の復旧方法を検討</u> ○被災木の利活用について、関係者間の情報共有や民間企業への販路開拓等を、大船渡市林野火災の被災木と一体的に実施 <u>○被災木の強度試験を林業技術センター、関係団体が連携して実施</u>	【令和8年度第2号補正予算・林野火災復旧関連木材利用促進事業費（4百万円）】	農林水産部
2	商工観光事業者等への支援	<u>○被災事業者等への資金繰り支援</u> 中小企業災害復旧資金の貸付及び同保証料補給補助を実施中（8月1日取扱開始） <u>○観光事業者等への支援</u> 大槌町が実施する観光需要喚起策の経費に対して、定額4,000千円を補助（7月29日交付決定） 【参考】大槌町林野火災宿泊復興事業の概要 期間：第1期 令和8年8月1日～令和8年10月31日 第2期 令和8年12月1日～令和9年2月28日 ※いずれも先着2千人泊 内容：宿泊助成2千円（宿泊費の1／2を上限） 地域クーポン1千円（町内の飲食・小売・体験事業者等での利用を想定） ※一部宿泊施設で「おでんせ！いわて旅割キャンペーン」との併用可能	○引き続き、被災事業者等への資金繰り支援を実施 <u>○大槌町や観光事業者と連携した事業のPRを実施</u>	【令和8年度第2号補正予算・中小企業災害復旧資金貸付金（336百万円）、中小企業災害復旧資金保証料補給補助（16百万円）】 【令和8年度第2号補正予算・大槌町観光需要喚起対策費補助（4百万円）】	商工労働観光部 沿岸広域振興局

2 なりわいの再生

No	課題	対応状況	今後の対応	備考	担当部局
2	商工観光事業者等への支援	○林野火災関連物産展等への出展支援、復興・観光情報等の発信 ・いわて・大槌「夏の特産品フェア」 大槌町特産品販売・観光PR [東京事務所と連携] 日程：7月9日～12日 会場：いわて銀河プラザ ・いわて推しフェスタの開催 県政150周年記念事業として、岩手県の観光・食・暮らしなどの魅力を一体的発信するイベントに大槌町の伝統芸能「虎舞」やキッチンカーが出店 日程：7月11日～12日 会場：六本木ヒルズアリーナ ・ITAMI 空の市 岩手編 物産販売、大槌町林野火災宿泊復興割を含む観光PR [地域経営推進費事業] 日程：7月3日～4日 会場：大阪国際（伊丹）空港（大阪府豊中市） ・第80回むろらん港まつり 大槌町林野火災宿泊復興割を含む観光PR [地域経営推進費事業] 日程：7月24日～26日 会場：入江臨海公園横特設会場（北海道室蘭市）	○引き続き、機会をとらえて県内外の物産展等への出展支援、復興・観光情報等の発信を実施 (今後の予定) ・三陸鉄道を利用し、誰もが気軽に参加できるトレイルイベントを大槌町で開催 ・第24回食のビジネス交流会への出展支援（2～3月予定、奥州市） ・CHAGU CHAGU ROCK FESTIVAL2026の三陸地域観光PRブースへの出展を支援 ○その他支援の必要性について、町・国等と連携して検討	(地域経営推進費) 【R8 追加・三鉄×スポーツ推進事業（0.7百万円）】 【R8 追加・伝承館基点沿岸地域周遊促進事業（1.5百万円）】 【R8 追加・三陸食産業商品力向上支援事業（1.9百万円）】 【R8 当初・広域周遊観光促進事業（1.2百万円）】	商工労働観光部 沿岸広域振興局

2 なりわいの再生

No	課題	対応状況	今後の対応	備考	担当部局
2	商工観光事業者等への支援	・盛岡さんさ踊り 三陸応援屋台村への出展支援〔地域経営推進費事業〕 日程：8月1日～4日 会場：もりおか歴史文化館前広場（盛岡市） ・伝承館からはじまる いわて三陸スタンプラリー 参加特典に大槌町の地場産品を提供、大槌町は対象スポットを2か所設定〔地域経営推進費事業〕 日程：9月5日～12月5日 対象スポット：陸前高田市～田野畑村			
3	その他の支援	○社会福祉施設等への支援 障害者支援施設・高齢者施設等に対して、救助費による対応のほか、入所者の避難等に要した経費の補助を実施中 ○職員体制の強化 ・現地機関の体制を強化するため、6月1日から沿岸広域振興局農林部に技術特命参事（総括課長級・林学職）を新たに配置 ・災害復旧業務を実務的に支援するため、6月1日から宮古農林振興センター林務室の林学職1名が沿岸広域振興局農林部を兼務	○施設入所者の避難等に要した経費への補助金を早期に支給 ○引き続き、大槌町における復旧・復興に係る行政ニーズを把握	【令和8年度第2号補正予算・障害者支援施設・高齢者施設等災害時安全確保対策費補助（4百万円）】 【令和8年度第2号補正予算・災害救助費（42百万円）】※再掲	総務部 復興防災部 保健福祉部

3 インフラの整備

No	課題	対応状況	今後の対応	備考	担当部局
1	治山等の公共土木施設等の早期復旧に対する支援	○被害状況の把握 被害の全容把握に係る調査を完了 ○山地災害の防止 ・降雨等による土砂流出のおそれがある 11 箇所に対し、<u>応急対策として大型土のうの設置を完了</u> ・降雨等による人家や道路への被害のおそれがある 2 箇所に対し、<u>緊急対策として治山ダムの設置に向けた取組を実施</u>	○治山ダムの 2 箇所の早期完成に向け、<u>工事の適切な進捗管理を実施</u>	【令和 8 年度第 2 号補正予算・治山調査費（30 百万円）】 【令和 8 年度第 2 号補正予算・治山事業費（151 百万円）】 【令和 8 年度第 2 号補正予算・治山災害復旧事業費（16 百万円）】	農林水産部
		○焼損した公共土木施設への対応 <u>焼損した沿道の立木や視線誘導標の撤去に向け調整中</u> ○土砂災害リスクへの対応 ・土砂災害リスクに対応するため、<u>町と連携し、住民にリスク情報等の周知を実施。また、（一社）岩手県建設業協会の協力の下、大型土のう等の応急施設の設置が完了（全 15 箇所）</u> ・<u>国の災害関連緊急砂防事業に採択</u>	○被害木等の撤去を実施 ○災害関連緊急砂防事業において、<u>砂防堰堤の整備等を推進</u>	【令和 8 年度第 2 号補正予算・道路維持修繕費（10 百万円）】 【令和 8 年度第 2 号補正予算・砂防事業費（950 百万円）】 【令和 8 年度第 2 号補正予算・砂防設備修繕費（197 百万円）】	県土整備部



3 インフラの整備

No	課題	対応状況	今後の対応	備考	担当部局
2	森林等の早期復旧に対する支援	○被害状況の把握 ・ 5 月 20 日から現地踏査を実施。現時点で把握された森林被害面積は約 1,708ha（調査中） ・ 現地踏査のほか、航空レーザ計測データの解析も行いながら、森林の被害調査を実施 ○森林の復旧に向けた取組 ・ 林野火災により被災した森林の再生に向け、町、県、国及び関係団体で構成する「大槌町林地再生対策協議会」を設置（5 月 20 日） ・ 局地激甚災害の指定公布・施行（6 月 3 日） ・ 大槌町に対して、被災木の伐採等に要する経費への補助を実施 ・ 国へ森林災害復旧事業計画概要書（第 1 次）を提出（7 月 3 日） ・ 災害査定（第 1 次）に対応（8 月 19 日） ・ 森林復旧に必要となる、森林境界の明確化を行う町の取組を支援予定	○被害等の早期の全容把握 ○大槌町の森林災害復旧事業に関する計画作成等への協力（被害調査の進捗等により順次計画量等を追加し災害査定に対応）	【令和 8 年度第 2 号補正予算・林野火災森林被害調査費（16 百万円）】 【令和 8 年度第 2 号補正予算・林野火災復旧対策事業費補助（令和 8 年 4 月林野火災）（426 百万円）】 【令和 8 年度第 3 号補正予算案・森林整備地域活動支援事業費（令和 8 年 4 月林野火災）（14 百万円）】	農林水産部



3 インフラの整備

No	課題	対応状況	今後の対応	備考	担当部局
3	長距離自然歩道等の自然公園施設の早期復旧	○自然公園施設の早期復旧 環境省及び大槌町において現地調査を実施済 令和8年5月29日、一部通行不可区間を迂回し、長距離自然歩道（みちのく潮風トレイル）を再開	○一部通行不可の区間は、環境省と町とで再開に向けて引き続き検討中		環境生活部

4 現地における復旧・復興の推進

No	課題	対応状況	今後の対応	備考	担当部局
1	大槌町と連携した取組の推進	○現地における連携体制の構築 ・沿岸広域振興局に、副局長をトップとする「令和8年大槌町林野火災現地連絡会議」を設置（5月29日） ・ <u>第1回会議を開催し情報を共有（6月11日）</u>	○大槌町との連携や、県令和8年大槌町林野火災復旧・復興推進本部及び同連絡会議との情報の共有等、引き続き連携を強化		沿岸広域振興局

関連事業一覧(令和8年大槌町林野火災)

事業名	R8事業費 (百万円)	事業概要	進捗状況(令和8年9月15日時点)	今後の予定	担当部局
くらしの再建					
救助費	42	大槌町林野火災に際し、災害救助法に基づく、応急的に必要な救助の実施に要する経費	○避難所の状況 19か所設置(令和8年5月1日までに全避難所を閉鎖) ○応急仮設住宅の整備 大槌町公営住宅へ入居済(1世帯) ○日赤への業務委託 令和8年4月23日～令和8年4月30日 ○災害派遣福祉チーム派遣 令和8年4月24日及び令和8年4月26日～令和8年4月30日 (6日間) 延べ49人	令和9年1月に概算交付申請、令和8年度中に国費受け入れ	復興防災部
被災者生活再建支援金支給補助	3	大槌町が行う被災者生活再建支援金の給付に係る経費に対する補助	現時点で申請なし	申請があった場合は速やかに対応	復興防災部
災害援護資金貸付金	4	被害を受けた世帯の生活の立て直しのために貸し付ける災害援護資金の財源を大槌町に貸し付けるために要する経費	現時点で申請なし	申請があった場合は速やかに対応	復興防災部

関連事業一覧(令和8年大槌町林野火災)

事業名	R8事業費 (百万円)	事業概要	進捗状況(令和8年9月15日時点)	今後の予定	担当部局
なりわいの再生					
障害者支援施設・高齢者施設等災害時安全確保対策費補助	4.3	障害者支援施設・高齢者施設等に対し、入所者の避難に要した経費を補助(補助率:定額)	補助対象事業者に対し補助金交付申請依頼を行い、申請内容を審査中	申請内容の審査完了次第、補助金を交付	保健福祉部
中小企業災害復旧資金貸付金	336	令和8年大槌町林野火災により被災した中小企業者に対し、早期の事業再開等のために必要な資金を融資するため、金融機関に貸付原資の一部を預託	令和8年8月1日から取扱開始 (融資条件等) 資金使途:設備資金・運転資金 融資限度額:1千万円以内 融資期間:10年以内(据置期間3年以内) 融資利率:固定金利 3年以内 年2.25%以内 3年超10年以内 年2.45%以内 ※ セーフティネット保証を利用する場合は、年0.25%引下げ保証料率:0%(県が全額補給)	令和8年10月31日まで取扱い(原則として資金取扱開始から3か月間)	商工労働観光部
大槌町観光需要喚起対策費補助	4	令和8年度大槌町林野火災の被害発生に伴い、大槌町が実施する観光需要を喚起するための取組に要する経費に対し、補助金を交付するもの	本年7月に大槌町が実施する「大槌町林野火災宿泊復興事業」に対して、補助金を交付決定(7月29日) (大槌町林野火災宿泊復興事業の概要) 目的:町外からの誘客促進と地域内消費の拡大を図り、地域経済の早期回復につなげるもの 期間:第1期 令和8年8月1日～令和8年10月31日 ※先着2千人泊 第2期 令和8年12月1日～令和9年2月28日 ※先着2千人泊 内容:宿泊助成2千円(宿泊費の1/2を上限) 地域クーポン1千円(町内の飲食・小売・体験事業者等での利用を想定) 予算:宿泊助成2千円×4,000人泊=8,000千円 地域クーポン1千円×4,000人泊=4,000千円 事務費2,403千円 合計 14,403千円	大槌町予算上限(12,000千円)に達するまで「大槌町林野火災宿泊復興事業」を継続実施	商工労働観光部
いわて農業生産強化ビジョン・地域計画実現支援事業費補助	187	いわて農業生産強化ビジョン及び地域農業経営基盤強化促進計画の実現のため、地域の中心となる経営体の規模拡大や地域資源を活用した多角化の取組などに必要な機械等の整備を支援。	第4回追加要望調査を実施中(9月30日まで)	要望に応じて対応	農林水産部
林野火災復旧関連木材利用促進事業費	4	令和8年大槌町林野火災の発生に伴い、大量に発生することが見込まれる被災木の利活用を図るため、関係者間の情報共有等による供給円滑化や民間企業への販路開拓等による需要喚起を実施	被災木の強度試験に係る関係者(大槌町、釜石地方森林組合、上田製材所、林業技術センター)打ち合わせを実施(8月26日)	○関係者との情報共有等による供給円滑化 被災木の供給の円滑化に向け、県産木材供給連絡会議及び現地検討会の開催による情報共有や、被災木の強度試験を実施 ○民間企業への販路開拓等による需要喚起 被災木の需要喚起に向け、首都圏の設計事務所やデザイナー等向けの説明会や、相談会のほか、現地視察の開催により、被災木の利用検討の機会創出を実施	農林水産部

関連事業一覧(令和8年大槌町林野火災)

事業名	R8事業費 (百万円)	事業概要	進捗状況(令和8年9月15日時点)	今後の予定	担当部局
三鉄×スポーツ推進事業(地域経営推進費)	0.7	三陸鉄道を利用し、誰もが気軽に参加できるトレイルイベントを大槌町で開催	開催に向け調整	開催時期等調整	沿岸広域振興局
広域周遊観光促進事業(地域経営推進費)	1.2	県内外の物産展等への出展支援により、物産販売、観光PRを実施	第80回むろらん港まつり出展(7/24(金)~26(日) 入江臨海公園横特設会場)	—	沿岸広域振興局
三陸食産業商品力向上支援事業(地域経営推進費)	1.9	・沿岸地域の特産品の認知度向上及び販路拡大を実施 ・復興支援への感謝を発信し、交流人口・関係人口の拡大を図る	○ITAMI空の市 岩手編開催(7/3(金)~4(土) 大阪国際(伊丹)空港) ○盛岡さんさ踊り三陸応援屋台村への出展支援(8/1(土)~4(火)もりおか歴史文化館前広場)	第24回食のビジネス交流会への出展支援(2~3月予定、奥州市)	沿岸広域振興局
伝承館基点沿岸地域周遊促進事業(地域経営推進費)	1.5	東日本大震災伝承館を基点とした沿岸地域の観光施設等を巡るスタンプラリーの実施	スタンプラリーにおける景品に大槌町地場産品を提供 実施期間:9/5(土)~12/5(土)	—	沿岸広域振興局

関連事業一覧(令和8年大槌町林野火災)

事業名	R8事業費 (百万円)	事業概要	進捗状況(令和8年9月15日時点)	今後の予定	担当部局
インフラの整備					
治山調査費	30	治山事業の計画を策定するための調査を実施	発注に向けた調査等を実施中	具体的な箇所が決定次第、治山計画を策定	農林水産部
林野火災森林被害調査費	16.3	林野火災の被害調査を早急かつ効率的に行うため、被害箇所に係る画像データ及びレーザ計測データの整備と被害箇所の抽出を実施	9月3日完了検査	—	農林水産部
森林整備地域活動支援事業費	13.5	大槌町林野火災からの森林復旧に必要な森林境界の明確化を行う町の取組を支援	令和8年度3号補正予算案に計上	補正予算可決後、事業実施予定	農林水産部
治山事業費	151.2	林野火災の損傷範囲のうち、人家や道路等の保全対象に近接し、次期降雨により被害を与える恐れの高い溪流において、治山ダムの工事を実施	治山ダム(2箇所)の工事契約を目指し入札手続中	治山ダムの早期完成に向けた工事の適切な進捗管理を実施	農林水産部
治山災害復旧事業費	15.5	林野火災の損傷範囲のうち、次期降雨による土砂等の流出により被害を与えるおそれがあると認められる箇所において、応急対策として大型土のうの設置を実施	応急対策の大型土のう(11箇所)について設置済	—	農林水産部
林野火災復旧対策事業費補助	426.1	大槌町が実施する被災木の伐採等に要する経費を支援	○事業計画概要書(第1次)を国へ提出(7月3日) ○災害査定(第1次)実施(8月19日)	○町の伐採事業の発注・着手 ○町で段階的に事業計画を取りまとめ ○順次、追加の計画概要書を提出し、都度、災害査定を実施	農林水産部
道路維持修繕費	10	応急的な道路の維持管理を実施	焼損した沿道の立木の撤去等に向けた調整を実施	被害木等の撤去を実施	県土整備部
砂防事業費(林野火災分)	950	砂防堰堤の設置・改修を実施	国の災害関連緊急砂防事業に採択	早期発注に向け調整	県土整備部
砂防設備修繕費	197	袋詰め玉石や大型土のうの設置等を実施	設置完了	—	県土整備部
砂防調査費	151	砂防事業の導入予定箇所の調査等を実施	調査を推進	早期完成に向け、工事の適切な進捗管理を実施	県土整備部

令和7年大船渡市林野火災からの復旧・復興に向けた対応状況等

資料 2

1 くらしの再建

(※) 下線部は前回会議からの変更点

No	課題	これまでの対応状況（令和8年度）	今後の対応	備考	担当部局																																															
1	災害ケースマネジメントの実施	○災害ケースマネジメント等 被災者台帳システムを活用した罹災証明書の発行や、民間支援団体との連携体制の構築など、大船渡市が取り組む災害ケースマネジメントを支援	○大船渡市と連携し、被災者の生活再建に向けて災害ケースマネジメントによるきめ細やかな支援を継続的に実施		復興防災部																																															
2	住宅再建支援	○応急仮設住宅の整備等 ・建設型応急仮設住宅（2団地 33戸）を整備 【入居状況（令和8年8月31日現在）】 <table><tr><th rowspan="2">区分</th><th rowspan="2">入居開始日</th><th colspan="3">入居状況(世帯数)</th></tr><tr><th>R8. 5. 25 現在(※)</th><th>R8. 8. 31 現在</th><th>前回比 (退去)</th></tr><tr><td>建設型応急住宅</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・蛸ノ浦応急仮設住宅</td><td>R7. 5. 17</td><td>7</td><td>5</td><td>▲2</td></tr><tr><td>・綾里応急仮設住宅</td><td>R7. 5. 24</td><td>19</td><td>19</td><td>0</td></tr><tr><td>公営住宅</td><td>R7. 4. 25</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・県営住宅</td><td></td><td>8</td><td>7</td><td>▲1</td></tr><tr><td>・市営住宅</td><td></td><td>8</td><td>7</td><td>▲1</td></tr><tr><td>賃貸型応急住宅</td><td>随時</td><td>10</td><td>8</td><td>▲2</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>52</td><td>46</td><td>▲6</td></tr></table> （※）第8回 令和7年大船渡市林野火災復旧・復興推進本部会議報告数値 （最大入居世帯数は58世帯 令和7年6月時点） ・土砂災害特別警戒区域内から住宅移転を希望する被災者に対し、移転費用の一部を補助 ○住宅再建支援個別相談会 ・県・市・住宅金融支援機構などが連携し、住まいの再建や公的支援制度についての個別相談会を開催 ・これまで6回開催し、延べ26世帯が参加	区分	入居開始日	入居状況(世帯数)			R8. 5. 25 現在(※)	R8. 8. 31 現在	前回比 (退去)	建設型応急住宅					・蛸ノ浦応急仮設住宅	R7. 5. 17	7	5	▲2	・綾里応急仮設住宅	R7. 5. 24	19	19	0	公営住宅	R7. 4. 25				・県営住宅		8	7	▲1	・市営住宅		8	7	▲1	賃貸型応急住宅	随時	10	8	▲2	計		52	46	▲6	○大船渡市と連携し、被災者の意向に沿った住宅再建に向けた支援を実施	【R8 当初・災害救助費 （23 百万円）】
区分	入居開始日	入居状況(世帯数)																																																		
		R8. 5. 25 現在(※)	R8. 8. 31 現在	前回比 (退去)																																																
建設型応急住宅																																																				
・蛸ノ浦応急仮設住宅	R7. 5. 17	7	5	▲2																																																
・綾里応急仮設住宅	R7. 5. 24	19	19	0																																																
公営住宅	R7. 4. 25																																																			
・県営住宅		8	7	▲1																																																
・市営住宅		8	7	▲1																																																
賃貸型応急住宅	随時	10	8	▲2																																																
計		52	46	▲6																																																



1 くらしの再建

No	課題	これまでの対応状況（令和8年度）	今後の対応	備考	担当部局															
2	住宅再建支援	○被災者の生活再建支援 大船渡市と連携し、支援金の早期支給等、被災者の生活再建を支援 【支援金等の支給状況（8月31日現在）】 <table><tr><th colspan="2">支援制度</th><th>申請</th><th>支給</th></tr><tr><td rowspan="2">被災者生活再建支援金 （対象世帯数：56世帯）</td><td>基礎支援金</td><td>56件</td><td>56件</td></tr><tr><td>加算支援金</td><td>26件</td><td>23件</td></tr><tr><td colspan="2">被災者生活再建支援金補助（支援金の支援対象外（半壊及び準半壊被害）世帯に対する補助） （対象世帯数：14世帯）</td><td>14件</td><td>14件</td></tr></table>	支援制度		申請	支給	被災者生活再建支援金 （対象世帯数：56世帯）	基礎支援金	56件	56件	加算支援金	26件	23件	被災者生活再建支援金補助（支援金の支援対象外（半壊及び準半壊被害）世帯に対する補助） （対象世帯数：14世帯）		14件	14件	○被災者生活再建支援金や災害援護資金など、早期に生活再建が図られるよう、大船渡市と連携して被災者の各種支援制度の活用を促進		復興防災部
支援制度		申請	支給																	
被災者生活再建支援金 （対象世帯数：56世帯）	基礎支援金	56件	56件																	
	加算支援金	26件	23件																	
被災者生活再建支援金補助（支援金の支援対象外（半壊及び準半壊被害）世帯に対する補助） （対象世帯数：14世帯）		14件	14件																	
3	児童生徒等の学びの継続への支援	○児童生徒等の就学支援 - 被災した高校生等に対して、大学等進学に当たっての支援一時金や、教科書購入費等の支給を実施 - 県立学校、県立大学、看護師養成所、産業技術短期大学校、職業能力開発校、農業大学校の令和7年2月26日以後の授業料等の減免を実施 ○児童生徒等のこころのケア 沿岸南部教育事務所等に配置しているカウンセラーが、学校等を定期的に訪問し、被災地域の児童生徒の心のサポートや教員研修等を行うなど、被災地域の学校への支援を実施	○引き続き、児童生徒・学生・保護者等に周知するとともに、申請等があった際には速やかに対応 ○被災した児童生徒に対しては、中長期的なサポートが必要であることから、引き続き、児童生徒等の状況を注視し、必要な支援を実施	【R8当初・被災生徒等に対する就学支援等関係（教育）（6.2百万円）】 【R8当初・被災生徒等に対する就学支援等関係（ふるさと）（12.7百万円）】	ふるさと振興部 保健福祉部 商工労働観光部 農林水産部 教育委員会															

2 なりわいの再生

No	課題	これまでの対応状況（令和8年度）	今後の対応	備考	担当部局
1	農林事業者等への支援	○農林事業者の早期事業再開支援 - 被災した農業者に対して、農業機械等の再整備に要する経費への補助を実施 - 農業用倉庫の早期の事業完了に向け、市や事業主体への指導・助言等を実施 - 被災木の利活用に向け、関係者間の情報共有や民間企業への販路開拓等を実施 ①関係者間の情報共有 5月27日：第1回県産木材供給連絡会議 6月16日：いわて県産木材等利用推進本部 8月24日：いわて県産木材等利用推進協議会作業部会 8月28日：第2回県産木材供給連絡会議 ②需要喚起に向けた普及啓発及び情報発信 7月11日～12日：「いわて推しフェスタ」（六本木ヒルズアリーナ） 7月16日～28日：木材魅力発信拠点モクション展示（東京都新宿区） 7月24日：林野火災・被災木利用セミナー in MOCTION（東京都新宿区） 9月10日：いわて県産木材等利用推進協議会 - 被災木を活用した住宅や民間商業施設の整備に要する経費への補助を実施 被災木活用住宅：8件（8月25日現在） 被災木活用施設：4件（8月25日現在） - J R 東日本盛岡駅 - マクドナルド大船渡店 - カットハウスささき（陸前高田市） - ホテル三陽（陸前高田市）	○農業用倉庫の早期事業完了に向け、市への指導を継続 ○引き続き、県産木材供給連絡会議を通じた関係者間の情報共有を実施 ○引き続き、需要喚起に向けた普及啓発及び情報発信を実施	【R7 補正・被災農業者緊急支援事業費補助（20 百万円）一部繰越】 【R8 当初・林野火災復旧関連木材利用促進事業費（5 百万円）】 【R8 当初・いわて木づかい住宅普及促進事業費（31 百万円）】 【R8 当初・いわての木があふれる空間づくり事業費（15 百万円）】	農林水産部
2	水産事業者等への支援	○水産業共同利用施設の復旧支援 - 国事業（浜の活力再生・成長促進交付金）を活用し、綾里漁業協同組合に対して共同利用施設（定置漁業用倉庫）の復旧に要する経費への補助を実施 - 令和7年12月に解体撤去完了、令和8年7月に倉庫の建築工事が完了	○復旧完了	【R7 補正・水産業被災施設復旧整備事業費補助（250 百万円）一部繰越】	農林水産部

2 なりわいの再生

No	課題	これまでの対応状況（令和8年度）	今後の対応	備考	担当部局
2	水産事業者等への支援	○定置網の復旧支援 ・国事業（水産業成長産業化沿岸地域創出事業）を活用した新たな定置網の導入を支援 ・令和8年7月に定置網の納品が完了し、8月に復旧した定置網での操業を再開	○復旧完了		
3	商工観光事業者等への支援	○林野火災関連物産展等への出展支援、復興・観光情報等の発信 ・ITAMI 空の市岩手編 大船渡市の物産販売、観光PR〔地域経営推進費事業〕 日程：7月3日～4日 会場：大阪国際（伊丹）空港（大阪府豊中市） ・第80回むろらん港まつり 大船渡市の観光PR〔地域経営推進費事業〕 日程：7月24日～26日 会場：入江臨海公園横特設会場（北海道室蘭市） ・気仙沼線・大船渡線BRT デジタルスタンプラリー2026 参加特典に大船渡市の地場産品を提供〔地域経営推進費事業〕 日程：7月25日～10月25日 対象区間：大船渡線・気仙沼線のBRT区間 ・盛岡さんさ踊り 三陸応援屋台村への出展支援〔地域経営推進費事業〕 日程：8月1日～4日 会場：もりおか歴史文化館前広場（盛岡市） ・伝承館からはじまる いわて三陸スタンプラリー 参加特典に大船渡市の地場産品を提供〔地域経営推進費事業〕 日程：9月5日～12月5日 対象スポット：陸前高田市～田野畑村 ・物産展等への出店支援 令和8年度いわて県産食材マッチング交流会への出展支援〔地域経営推進費事業〕 日程：9月8日 会場：ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING（盛岡市） ・大船渡市林野火災被災木を活用したみちのく潮風トレイルルートの整備体験（1回目）〔広域振興事業〕 日程：9月12日 会場：大船渡市鉾台峠付近	○引き続き、機会をとらえ、県内外の物産展等への出展支援等を実施 （実施予定事業） ・林野火災被災木を活用したみちのく潮風トレイルルートの整備体験（2回目）を実施（山田町） ・三陸鉄道を利用し、幅広い世代が参加できるトレイルイベントを大船渡市で開催 ・第24回食のビジネス交流会への出展支援（2～3月予定、奥州市） ・材木町よ市（10月3日予定、盛岡市）への出展支援 ・大船夜市（11月3日予定、神奈川県）への出展支援	（広域振興事業） 【R8当初・大船渡市林野火災被災木を活用したトレイル魅力発信事業費（1.7百万円）】 （地域経営推進費） 【R8当初・三鉄×スポーツ推進事業（0.7百万円）】 【R8当初・伝承館基点沿岸地域周遊促進事業（1.5百万円）】 【R8当初・気仙沼地域と連携した誘客促進事業（0.8百万円）】 【R8当初・三陸食産業商品力向上支援事業（1.9百万円）】 【R8当初・広域周遊観光促進事業（1.2百万円）】	沿岸広域振興局

2 なりわいの再生

No	課題	これまでの対応状況（令和８年度）	今後の対応	備考	担当部局
4	その他支援	○現地機関の体制強化 ・災害復旧事業等に対応するため、大船渡農林振興センター、大船渡土木センターにおいて、担当職員をそれぞれ１人増員 ○大船渡市に対する人的支援 ・令和７年１０月から大船渡市に対する人的支援を実施 林学職：大船渡農林振興センター職員４名をスポット派遣 土木職：任期付職員（県土）１名を中長期派遣	○大船渡市の意向等を確認しながら、職員派遣等を通じ引き続き大船渡市の取組を支援		総務部 復興防災部

3 インフラの整備

No	課題	これまでの対応状況（令和8年度）	今後の対応	備考	担当部局
1	治山等の公共土木施設等の早期復旧に対する支援	○公共土木施設等の早期復旧 ダム施設の災害復旧が令和8年5月に完了 ○山地災害の防止 ・降雨等による人家や道路への被害のおそれがある箇所への治山施設の設置、砂防堰堤の整備に向けた取組を推進 治山ダム9箇所：うち2箇所実施中（R8：6箇所中4箇所完了） 砂防堰堤5箇所：実施中 ・治山ダムと一体的な森林整備（焼損木伐採）を実施（1箇所） ・焼損の激しい箇所に治山ダム・砂防堰堤の整備を計画（3箇所） ・治山ダム等の早期完成に向けた工事の適切な進捗管理を実施 ・砂防堰堤の整備等のハード対策とあわせ、地域住民へのリスク情報の提供などソフト施策を実施	○残る7箇所（治山：2件、砂防：5件）の早期完成に向け、工事の適切な進捗管理を実施	【R7 補正・治山事業費（555百万円）一部繰越】 【R8 当初・治山事業費（50百万円）、砂防事業費（45百万円）】 【R7 補正・治山事業費（70百万円）全部繰越】 【R7 補正・災害関連緊急砂防事業費（1,629百万円）一部繰越】	農林水産部 県土整備部
2	森林等の早期復旧に対する支援	○森林の復旧に向けた取組 ・大船渡市に対して、被災木の伐採等に要する経費への補助を実施 ・被災木の伐採等の実施に向けた大船渡市（事業主体）への指導・助言を実施 被災木の伐採 19.37ha 完了、22.30ha 実施中 跡地造林 21.26ha 完了、3.99ha 実施中 ・大規模な森林再生に取り組むための広域的な連携体制の構築に向け、発注計画を周知しながら、林業事業者・団体への働きかけ ・遠隔操作により伐採可能な先進的林業機械を活用した研修会を実施 	○大船渡市は、森林災害復旧事業により、下半期に9箇所182haの伐採と造林事業を一括発注する予定 ○再生計画の着実な実施に向け、大船渡市林地再生対策協議会等により課題整理と対応方針を検討しながら、大船渡市の取組を支援 	【R8 当初・林野火災復旧対策事業費補助（1,998百万円）】 	農林水産部

4 現地における復旧・復興の推進

No	課題	これまでの対応状況（令和8年度）	今後の対応	備考	担当部局
1	大船渡市と連携した取組の推進	○現地における連携の強化 令和7年大船渡市大規模林野火災復旧・復興推進本部との連携、県令和7年大船渡市林野火災復旧・復興推進本部及び同連絡会議との情報の共有等、引き続き連携を強化	○令和7年大船渡市大規模林野火災復旧・復興推進本部との連携、県令和7年大船渡市林野火災復旧・復興推進本部及び同連絡会議との情報の共有等、引き続き連携を強化		沿岸広域振興局

大船渡市林野火災発生に伴う被害状況

令和 8 年 5 月 29 日現在

1 延焼範囲

約 3,370ha（4 月 7 日 17:30 鎮火）
※ 2 月 19 日発生 of 火災の延焼範囲を除く

2 人的被害

死者 1 名（90 代男性、焼死）

3 家屋被害

226 棟（うち全壊 175 棟）
（住家 90 棟（うち全壊 54 棟）、非住家 136 棟（うち全壊 121 棟））

（地域別の被害棟数）（単位：棟）

町名	地域	住家			住家以外			合計
		全壊	全壊 以外	小計	全壊	全壊 以外	小計	
三陸町綾里	小路	11	3	14	42	2	44	58
	石浜	5	3	8	12	2	14	22
	田浜	7	4	11	6	0	6	17
	岩崎下	1	3	4	5	0	5	9
	野形	0	0	0	1	0	1	1
	宮野東	1	2	3	5	1	6	9
	宮野西	0	0	0	0	1	1	1
	野々前	1	1	2	11	1	12	14
	白浜	0	0	0	3	0	3	3
	港	15	11	26	12	4	16	42
赤崎町	外口	13	9	22	14	3	17	39
	合足	0	0	0	10	1	11	11
合 計		54	36	90	121	15	136	226

4 産業等被害

（1）農林水産業関係（単位：千円）

区分	被害の内容	被害額
農業 関係	・ 農業用施設等焼損 農家 16 戸	81,730
	・ 農業用機械焼損 農家 16 戸	30,177
	・ 鳥獣防護網・電気柵焼損 農家 24 戸	1,672
	・ 家畜等（ブロイラー） 1,925 羽へい死（避難指示に伴う被害）	866
	・ 家畜等（生乳） 5,270 減少（避難指示に伴う被害）	675
	・ 家畜等（乳用牛） 1 頭へい死（避難指示に伴う被害）	378
	・ 農作物（たまねぎ、にんにく） 0.3ha 焼損	585
計		116,083
林業 関係	・ 森林被害 3,370ha（令和 7 年 2 月 19 日、26 日に発生した林野火災による森林被害）	5,939,215
	・ 特用林産施設（菌床しいたけ栽培施設） 2 棟	53,629
	施設内の菌床しいたけ栽培用培地 8,000 個	2,744
	・ 特用林産物（菌床しいたけ廃棄） 1,580kg（避難指示に伴う被害）	150
	・ 林業機械 4 台	88,981
	・ 林道 丸太伏工 13m、視線誘導標（デリネーター） 3 本	250
	・ 林地荒廃 10 箇所	1,147,263
計		7,232,232
水産 業 関係	・ 水産業共同利用施設（定置漁業用倉庫） 1 棟	404,120
	・ 施設内に保管されていた漁具（定置網） 4 セット	700,000
	・ 水産物荷捌施設（ウニ荷捌施設） 1 棟	19,616
	・ ふ化場倉庫 1 棟	1,200
	・ 個人（63 組合員）所有の倉庫、加工機械 等	501,800
	・ 養殖アワビ事業者 アワビ（約 250 万個）	466,522
	給水設備焼損、資材置場等全焼	45,728
漁港施設（泊地内への焼損木の漂着被害等） 4 漁港		4,290
計		2,097,548

※ 商工・観光業関係被害（次ページ）と重複するため、被害額合計から除外

(2) 商工・観光業関係

(単位：千円)

区分	被害の内容	被害額
商工・観光業関係	・ 事業用施設 (建物・倉庫の焼失や損壊)	6 事業者
	・ 事業用設備 (給水管、冷凍庫、給湯器等)	6 事業者
	・ 在庫廃棄等	7 事業者
	・ 宿泊・宴会の予約キャンセル等	29 事業者
		207,728

(上記には避難指示期間中の売上減少の影響を受けた事業者・被害額は含んでいないこと)

(3) その他

(単位：千円)

区分	被害の内容	被害額
公共土木施設 (※)	・ 道路や急傾斜地崩壊防止施設、ダムの設備が焼損	165,000
携帯基地局	・ 大船渡市赤崎町及び三陸町綾里の一部エリアで停電による通信障害発生 (電源回復により復旧済)	—
テレビ共聴	・ 市内7共聴施設でケーブル等の損傷 (仮復旧済)	64,693
三陸鉄道	・ 鉄道施設 (トラフ、枕木、キロポスト等の焼損)	945
	・ 鉄道の代行バス運行費 (避難指示に伴う運転見合せ)	3,157
計		233,795

※ 市町村分を含む

計 9,887,386 千円

関連事業一覧(令和7年大船渡市林野火災)

※ 網掛けは令和7年度に完了した事業
 ※ 下線部は前回会議からの変更点

u

事業名	R8事業費 (百万円)	R7事業費 (百万円)	事業概要	進捗状況(令和8年9月15日時点)	今後の予定	担当部局
くらしの再建						
救助費	23	1,232	令和7年大船渡市林野火災に際し、災害救助法に基づく、応急的に必要な救助の実施に要する経費	○避難所の状況 16か所設置(令和7年5月30日までに全避難所を閉鎖) ○応急仮設住宅等の整備 建設型応急住宅33戸、みなし仮設、公営住宅(県営) ○日赤への業務委託 令和7年2月27日～令和7年5年31日 ○災害派遣福祉チーム派遣 令和7年3月6日～18日 延べ109人 ○リハ支援チーム(JRAT)派遣 令和7年3月4日～9日 延べ18人	令和8年度中に国費受入れ	復興防災部
被災者生活再建支援金支給補助	-	20	令和7年大船渡市林野火災により被害を受けた世帯の早期の生活再建を図るため、市町村が行う被災者生活再建支援金の給付に係る経費に対し補助	市において、半壊4件、準半壊10件に対して支給	令和7年度で事業完了	復興防災部
災害援護資金貸付金	-	35	被害を受けた世帯の生活の立て直しのために貸し付ける災害援護資金の財源を市町村に貸し付けるために要する経費	実績なし	令和7年12月31日で申請を締切	復興防災部
がけ地近接危険住宅移転事業費補助	4	-	土砂災害特別警戒区域など災害危険区域内にある住宅を同区域外に移転する場合、移転経費の一部を補助	○申請件数 R8 3件		県土整備部
がけ崩れ危険住宅移転促進事業費補助	4	-	「がけ地近接等危険住宅移転事業」を利用して土砂災害特別警戒区域内にある住宅全戸を同区域外に移転する場合、移転経費の一部を補助	現時点で申請なし	市と連携し、土砂災害特別警戒区域内から住宅移転を希望する被災者への支援を実施	県土整備部
大学等進学支援一時金給付事業費	4.2	6	大船渡市林野火災で被災し生活の基盤を失った低所得世帯の公立学校の高校生等に対して、進学に伴い必要となる費用等の一部を給付	【給付実績】 R7 2件:120万円 (内訳:自宅(30万円):0件 自宅外(60万円):2件) R8 0件	生徒・保護者等に周知するとともに、申請等があった際には速やかに対応	教育委員会
教科書購入費等給付事業費	2	2	大船渡市林野火災で被災し生活の基盤を失った低所得世帯の公立学校の高校生等に対して、学校生活に必要な経費(高校入学に要する経費、教科書相当額、修学旅行費)を給付	【給付実績】 R7 2人:265,000円 (内訳) 高等学校等の入学に要する経費(250,000円):1件 教科用図書の購入費(15,000円):1件 修学旅行費(実費※上限100,000円):0件 R8 1人:115,000円 (内訳) 高等学校等の入学に要する経費(250,000円):0件 教科用図書の購入費(15,000円):1件 修学旅行費(実費※上限100,000円):1件 ※教科用図書の購入費及び修学旅行費は同一の者に対する給付	生徒・保護者等に周知するとともに、申請等があった際には速やかに対応	教育委員会
公立大学岩手県立大学運営費交付金	4.2	5	被災学生の入学金及び授業料を減免	【実績】 入学金減免1件:135,400円	申請等があった場合は速やかに対応	ふるさと振興部

関連事業一覧(令和7年大船渡市林野火災)

※ 網掛けは令和7年度に完了した事業
 ※ 下線部は前回会議からの変更点

事業名	R8事業費 (百万円)	R7事業費 (百万円)	事業概要	進捗状況(令和8年9月15日時点)	今後の予定	担当部局
大規模災害就学等支援 事業費補助	5.8	10	私立学校等の入学選考料、入学金、授業料等の減免措置に対する補助	実績なし	申請等があった場合は速やかに対応	ふるさと振興部
大学等進学支援一時金 給付事業費	1.8	2	私立高校生等の進学に伴い必要となる費用の一部を給付	実績なし	申請等があった場合は速やかに対応	ふるさと振興部
教科書購入費等給付事業費	0.9	2	私立高校生等の入学経費、教科書相当額及び修学旅行費を給付	実績なし	申請等があった場合は速やかに対応	ふるさと振興部

関連事業一覧(令和7年大船渡市林野火災)

※ 網掛けは令和7年度に完了した事業
 ※ 下線部は前回会議からの変更点

u

事業名	R8事業費 (百万円)	R7事業費 (百万円)	事業概要	進捗状況(令和8年9月15日時点)	今後の予定	担当部局
なりわいの再生						
三陸鉄道運営費補助	-	3.7	焼損設備の復旧費用や代行バス運行に要した費用について、沿線市町村等と調整し、三陸鉄道運営助成基金を原資に支援を実施	【実績】 2,945千円	-	ふるさと振興部
障害者支援施設・高齢者施設等災害時安全確保対策費補助	-	6	障害者支援施設・高齢者施設等に対して、入所者の避難に要した経費を補助(補助率:定額)	全ての補助対象施設6件に対して補助金を交付済	-	保健福祉部
中小企業被災資産復旧緊急対策費補助	<u>12.5</u>	1.9	令和7年大船渡市林野火災により被災した中小企業者に対して、施設・設備の復旧に要する経費を補助	【実績】 ○県から事業者への補助 2件1,876千円(うち2/3国負担) ○県から大船渡市への補助(R7⇒R8繰越) 12,297千円 ※ 大船渡市は事業者に対し24,594千円を交付(うち1/2県負担)	令和7年9月30日で公募終了 令和8年6月26日で事業完了	商工労働観光部
中小企業災害復旧資金貸付金	3.5	166	令和7年大船渡市林野火災により被災した中小企業者に対し、早期の事業再開等のために必要な資金を融資するため、金融機関に貸付原資の一部を預託【融資枠】400百万円	【実績】 1件:10百万円	令和7年9月30日で取り扱い終了	商工労働観光部
大船渡観光需要喚起対策費補助	-	10	令和7年大船渡市林野火災の影響により低迷している観光需要の回復を図るため、大船渡市が行う観光需要喚起に資する事業に要する経費に対し、補助金を交付するもの。	○5月19日 大船渡観光需要喚起対策事業費補助金交付要綱制定 ○5月20日 大船渡市から交付申請 ○5月21日 交付決定 ○「大船渡復興割事業」概要 宿泊予約受付:令和7年6月20日から 利用期間:令和7年6月29日のチェックインから令和8年1月30日のチェックアウトまで ※クーポン券の使用期限は、宿泊した日の翌日までとする。 【実績】 13,908人泊、総額38,452千円(事務費を除く)	令和8年1月30日で事業完了	商工労働観光部
水産業被災施設復旧整備事業費補助	-	250 (R8へ一部繰越)	被害を受けた共同利用施設等について、原形規模と同等の復旧を支援	○解体撤去及び本体工事が完了 ○付属機器は納品済	-	農林水産部
被災農業者緊急支援事業費補助	-	20 (R8へ一部繰越)	被災した農業者に対して、農業機械等の再整備に要する経費を支援	【実績】 12戸・38件 事業費60,760千円、補助金15,347千円 農業機械は納品済。農業用倉庫は工事を実施中	早期完了に向け、市への指導を継続	農林水産部
林業被災施設等復旧整備事業費補助	-	125	大船渡市で発生した林野火災で被災した林業機械等の再整備を支援	【実績】 4台 事業費86,933千円、補助金49,394千円	-	農林水産部

関連事業一覧(令和7年大船渡市林野火災)

※ 網掛けは令和7年度に完了した事業
 ※ 下線部は前回会議からの変更点

事業名	R8事業費 (百万円)	R7事業費 (百万円)	事業概要	進捗状況(令和8年9月15日時点)	今後の予定	担当部局
水産業復旧緊急支援対策事業費補助	-	29	被災した地域における水産業共同利用機器の早期復旧を図るため、水産業共同利用機器の整備に要する経費を支援	【実績】 1件 事業費57,349千円、補助金19,116千円	-	農林水産部
林野火災復旧関連木材利用促進事業費	5	4	被災木等の利活用を図るため、供給の円滑化に向けた関係者間の情報共有や民間企業への販路開拓を実施	○県産木材供給連絡会議を開催(5月27日 盛岡市) ○県産木材供給連絡会議を開催(8月28日 大船渡市) ○林野火災・被災木利用セミナー in MOCTION(7月24日 東京都新宿区) ○被災木の強度試験サンプル採取(伐採、製材)	○県産木材供給連絡会議(3回) ○現地検討会の開催(1回) ○被災木の強度試験及び結果報告	農林水産部
いわて木づかい住宅普及促進事業費	31	-	住宅への県産木材の利用を図るため、住宅新築やリフォームに要する経費を補助するほか、新たに被災木の利用促進に向けた支援を強化	○令和8年度分申請受付中(4月17日～) 現時点で31件受付(計画110件)	引続き、事業活用に向けた制度の周知を実施	農林水産部
いわての木があふれる空間づくり事業費	15	-	県産木材利用の普及を図るため、民間商業施設等の木造化などに要する経費を補助するほか、新たに被災木の利用促進に向けた支援を強化	1次募集:2件採択(うち被災木利用 2件) 2次募集:2件採択(うち被災木利用 2件) 3次募集:3件提出見込み(うち被災木利用予定 1件)	-	農林水産部
いわて三陸交流人口・関係人口拡大推進事業費(広域振興事業)	-	1.5	沿岸圏域の交流人口・関係人口の拡大を図るため、みちのく潮風トレイル等の地域資源を活用した誘客拡大に向けた取組を実施	(R7) 三陸ジオパークやみちのく潮風トレイル等を活用したフォトロゲイニング大会(10月19日、陸前高田市内)における景品に大船渡市の特産品を提供	-	沿岸広域振興局
大船渡市林野火災被災木を活用したトレイル魅力発信事業費(広域振興事業)	1.7	-	林野火災被災木を活用したみちのく潮風トレイルルートの整備ツアーを実施	みちのく潮風トレイル整備体験①(大船渡市9/12(土))	みちのく潮風トレイル整備体験②(10月24日、山田町)	沿岸広域振興局
三鉄×スポーツ推進事業(地域経営推進費)	0.7	0.3	三陸鉄道を利用し、誰もが気軽に参加できるトレイルイベントを大船渡市で開催	開催に向け調整	開催時期等調整	沿岸広域振興局
広域周遊観光促進事業(地域経営推進費)	1.2	2.8	県内外の物産展等への出展支援により、物産販売、観光PRを実施	第80回むろらん港まつり(7月24日～26日、入江臨海公園 横特設会場)	-	沿岸広域振興局
三陸食産業商品力向上支援事業(地域経営推進費)	1.9	-	○沿岸地域の特産品の認知度向上及び販路拡大を実施 ○復興支援への感謝を発信し、交流人口・関係人口の拡大を図る。	○ITAMI空の市 岩手編(7月3日～4日、大阪国際(伊丹)空港) ○盛岡さんさ踊り三陸応援屋台村への出展支援(8月1日～4日、もりおか歴史文化館前広場) ○令和8年度いわて県産食材マッチング交流会への出展支援(9月8日、盛岡市)	第24回食のビジネス交流会への出展支援(2～3月予定、奥州市)	沿岸広域振興局
三陸けせん販路拡大支援事業(地域経営推進費)	-	0.6	県内外で開催される物産展等に出展し、林野火災対応支援への感謝の発信と復興状況の報告、地域への誘客を促進する観光・物産情報を発信	(R7) ○盛岡デー・イン・東京(6月26日～30日、イオンスタイル板橋) ○日本テレビ24時間テレビ「大船渡復興応援市場」(8月30日～31日、両国国技館) ○材木町よ市(10月4日、盛岡市) ○大船夜市(11月3日、神奈川県)	-	沿岸広域振興局

関連事業一覧(令和7年大船渡市林野火災)

※ 網掛けは令和7年度に完了した事業
 ※ 下線部は前回会議からの変更点

事業名	R8事業費 (百万円)	R7事業費 (百万円)	事業概要	進捗状況(令和8年9月15日時点)	今後の予定	担当部局
三陸けせん食の商品力 向上支援事業(地域経営 推進費)	0.3	-	県内外で開催される物産展等に出展 し、林野火災対応支援への感謝の発信と 復興状況の報告、地域への誘客を促進す る観光・物産情報を発信	-	機会をとらえて県内外の物産展等への出 展支援等を実施 ○材木町よ市(10月3日予定、盛岡市) ○大船夜市(11月3日予定、神奈川県)	沿岸広域振興局
気仙沼地域と連携した 誘客促進事業(地域経営 推進費)	0.8	1.1	BRT(大船渡・気仙沼線)周遊スタンプ ラリー等の実施	BRT周遊スタンプラリーにおける景品に大船渡市地場産品 を提供 実施期間:7月25日～10月25日	-	沿岸広域振興局
伝承館基点沿岸地域周 遊促進事業(地域経営推 進費)	1.5	-	東日本大震災伝承館を基点とした沿岸 地域の観光施設等を巡るスタンプラリー の実施	(R8) スタンプラリーにおける景品に大船渡市地場産品を提供 実施期間:9月5日～12月5日	-	沿岸広域振興局

関連事業一覧(令和7年大船渡市林野火災)

※ 網掛けは令和7年度に完了した事業
 ※ 下線部は前回会議からの変更点

事業名	R8事業費 (百万円)	R7事業費 (百万円)	事業概要	進捗状況(令和8年9月15日時点)	今後の予定	担当部局
インフラの整備						
林野火災森林被害調査費	-	6	被害面積を早期に把握するため、焼損箇所を判読することができるデジタル画像データを入力	衛星画像データの解析と現地調査により森林の被害調査を完了	-	農林水産部
治山事業費	50	625 (R8へ一部繰越)	林野火災の損傷範囲のうち、人家や道路等の保全対象に近接し、次期降雨により被害を与える恐れの高い渓流において、治山ダムの工事を実施	○治山ダム(9箇所)のうち、7箇所まで整備完了 ○治山ダムと一体的な森林整備(焼損木伐採:1箇所)の工事契約を3月に締結し、実施中 ○焼損の激しい箇所において、治山ダムの整備を計画(2箇所)	治山ダム等の早期完成に向けた工事の適切な進捗管理を実施	農林水産部
治山災害復旧事業費	-	47	林野火災の損傷範囲のうち、次期降雨による土砂等の流出により被害を与えるおそれがあると認められる箇所において、緊急的に応急対策として大型土のうの設置を実施	応急対策の大型土のう(9箇所)について設置済	-	農林水産部
林野火災復旧対策事業費補助	1,998	304	大船渡市が実施する被災木の伐採等に要する経費を支援	○被災木の伐採等を支援 被災木の伐採(R7):19.37ha完了、(R8)22.30ha実施中 跡地造林(R8):19.37ha完了、シカ防護柵実施中	引き続き、被災木の伐採等を支援 被災木の伐採・跡地造林の一括発注	農林水産部
海岸保全施設管理費	-	2	水門・陸間の閉鎖機能を確保するため、非常用発電設備の詳細点検等を実施	非常用発電設備点検業務委託を7月に契約し、点検を実施後、試運転等を行い、10月31日完了	-	農林水産部
管理運営費	-	55	水門・陸間自動閉鎖システムの詳細点検・整備(オーバーホール)を実施	遠隔自動化電源設備診断整備業務委託を9月に契約し、点検・整備が完了	-	農林水産部
漁港災害復旧事業費	-	1	焼損し、泊地内に漂着した流木の処分等を実施	流木の処分業務委託が完了	-	農林水産部
道路維持修繕費	-	130	視線誘導標の修繕や被災木の撤去など、応急的な道路の維持管理を実施	○視線誘導標の修繕が完了 ○沿道の被災木の撤去が完了	-	県土整備部
災害関連緊急砂防事業費	-	1,629 (R8へ一部繰越)	緊急的な砂防堰堤等を整備	災害関連緊急砂防事業の工事を発注	早期完成に向けて取り組む	県土整備部
砂防事業費(林野火災分)	45	-	砂防堰堤等を整備	砂防堰堤5箇所について整備中	早期完成に向けて取り組む	県土整備部
砂防設備修繕費	-	197	大型土のう等の設置など応急対策や急傾斜地崩壊防止施設の修繕を実施	大型土のう等の設置など応急対策が完了	-	県土整備部
砂防調査費	-	151	緊急的な砂防堰堤等の設置に必要な調査等を実施	緊急的な砂防堰堤等の設置のための調査等が完了	-	県土整備部
ダム管理費	-	1	焼損したダム施設の修繕を実施	焼損したダム施設の応急対策が完了	-	県土整備部

大船渡市林野火災被災木の利用促進について

参考 4

被害程度に応じた利用促進を図るため、**供給の円滑化**に向けた関係者間の情報共有や被災木の**需要喚起**の取組が必要



被災森林



被災木
利用



森林の再生



1 供給円滑化に向けた現地調査及び現地検討会等

- ・ 製材所や木質バイオマス発電所への調査の実施
- ・ 関係者間の情報共有、現地検討会の実施による理解促進



森林組合



森林組合



伐採現場



伐採現場



製材工場



バイオマス発電所



現地検討会①



現地検討会②

2 大学との連携による被災木の強度試験

- ・岩手県・京都大学・東北大学が共同で被災木の力学特性を調査
- ・現時点の被災木の強度は健全木と遜色ないことが判明
→科学的根拠により被災木の流通が促進



被災木の伐採（焼損度：激）



試験サンプル採取



試験サンプル採取



試験サンプル（丸太）



製材状況



試験サンプル（板）



曲げ強度試験

3 岩手県内・県外に向けた情報発信

- ・ 県内外のイベントを通じた被災地の現状、被災木利用や森林復旧支援への理解醸成



木づかいフェスタ（盛岡）



MOCTION企画展（新宿）

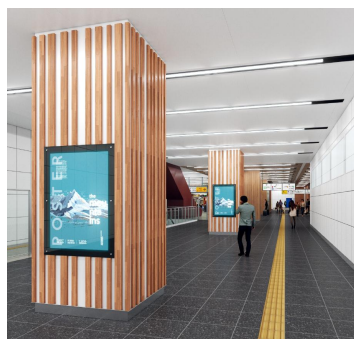


利用促進セミナー（新宿）



WOODコレクション2026（豊洲）

4 被災木活用事例



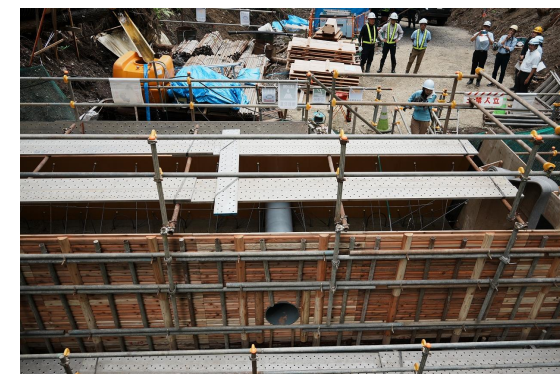
被災木を活用した盛岡駅構内の木質化
（JR東日本 盛岡駅）



被災木を活用した店舗の木造化
（マクドナルド 大船渡店）



被災木を活用したビル新築工事休憩所
（東京海上ホールディングス 丸の内）



被災木を活用した治山ダム工事の残存型枠
（岩手県）

5 「TEAM森林再生大船渡」

令和7年大船渡市林野火災の被災木を有効利用し、同地区の再造林等持続可能な森林経営への一助に向けて提案、実行するチーム。



【発起人メンバー（6社）】

- ・岩手県森林組合連合会・気仙地方森林組合・ノースジャパン素材流通協同組合
- ・北上プライウッド株式会社・セイホク株式会社・物林株式会社

【主な活動内容】

森林再生につながる大船渡市林野火災被災木の活用に関する企画・提案・供給調整及び関連情報の共有等

【被災木を使用した主な製品】

合板、LVL、構造用集成材、羽目板、造作材、木製残存型枠パネル 等



「TEAM森林再生大船渡」 発足記念式
(令和8年6月12日 大船渡市)

令和 8 年度岩手県一般会計補正予算（第 3 号）の概要（復興防災部）

1 復興防災部の予算額（単位：百万円）

現計予算額	補正予算額	計
3,779	95	3,874

2 主な事項及び内容

事業名	現計予算額	補正予算額	計	事項及び内容
復興防災総務費（2 款 6 項 1 目）				
いわての学び希望基金 積立金	千円 3,660	千円 87,102	千円 90,762	「いわての学び希望基金」について、国内外から寄せられた寄附金等を基金に積み立てるため、所要額を補正しようとするものである。
消防指導費（2 款 6 項 2 目）				
消防力強化事業費	千円 7,131	千円 7,514	千円 14,645	林野火災警報・注意報制度を周知するため、令和 8 年 12 月から令和 9 年 3 月までのテレビ CM、新聞広告等による広報の実施に要する経費について、所要額を補正しようとするものである。